

2025 年 5 月 9 日
総務省統計局

報道資料「家計調査報告」の変更について

毎月公表している報道資料「家計調査報告」について、2025 年 3 月分（2025 年 5 月 9 日（金）公表）から以下のとおり掲載内容を一部変更します。
変更後の家計調査報告のイメージ（3 ページ目）については、別紙を御参照ください。

2025 年 3 月分から変更する内容

変更箇所（ページ数）	変更内容
勤労者世帯の収支（p3）	・ ページ内で表章している実収入の対前年同月実質増減率について、消費者物価指数（持家の帰属家賃を除く総合）を用いて実質化した数値に加え、国際比較の観点から、消費者物価指数（総合）を用いて実質化した数値及びグラフを併記

＜本件に関する問合せ先＞
総務省 統計局 統計調査部 消費統計課 審査発表係
電話：03-5273-1174（直通）

別紙

主な変更は赤字部分となります。

実 収 入

勤労者世帯の実収入(二人以上の世帯)は、 1世帯当たり 524, 343 円

前年同月比

名目 2. 1%の増加

実質(消費者物価指数(持家の帰属家賃を除く総合)による実質化)

2. 0%の減少

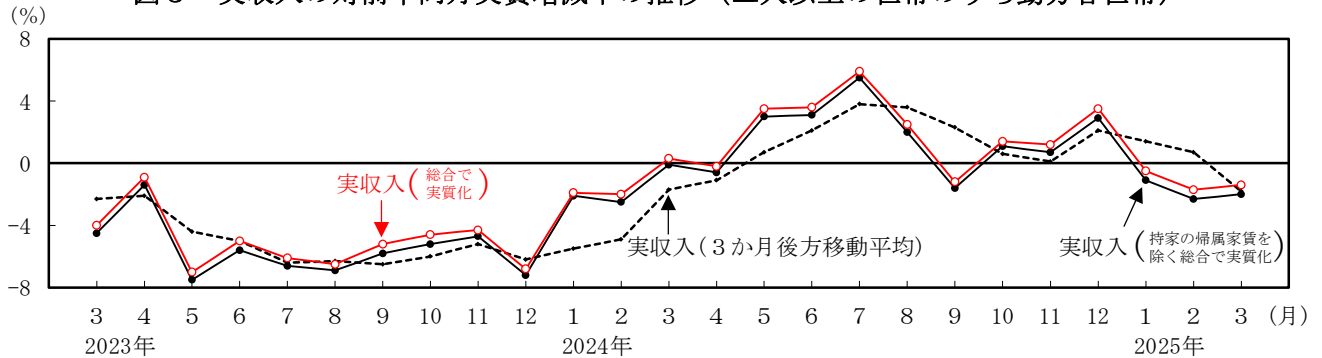
実質(消費者物価指数(総合)による実質化)

1. 4%の減少

3 勤労者世帯の収支

(1) 勤労者世帯の実収入の推移

図3 実収入の対前年同月実質増減率の推移(二人以上の世帯のうち勤労者世帯)



	2024年											2025年		
	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		1月	2月	3月
実 収 入 (%) (持家の帰属家賃を除く総合で実質化)	-0.1	-0.6	3.0	3.1	5.5	2.0	-1.6	1.1	0.7	2.9		-1.1	-2.3	-2.0
実 収 入 (%) (総合で実質化)	0.3	-0.2	3.5	3.6	5.9	2.5	-1.2	1.4	1.2	3.5		-0.5	-1.7	-1.4
(参考) 3か月後方移動平均 ^注 (%)	-1.7	-1.1	0.7	2.1	3.8	3.6	2.3	0.6	0.1	2.1		1.4	0.7	-1.8

注 実質化には消費者物価指数(持家の帰属家賃を除く総合)を用いた。

(2) 勤労者世帯の収支の内訳

表2 収支の内訳(2025年3月—二人以上の世帯のうち勤労者世帯)

項 目	金 額 (円)	対前年同月増減率(%)		実質増減率への寄与度(%)	備 考
		名 目	実 質		
実 収 入	524, 343	2. 1	-2. 0	—	3か月連続の実質減少
世 帯 主 収 入	397, 978	3. 7	-0. 5	-0. 39	2か月連続の実質減少
定 期 収 入	375, 498	4. 1	-0. 1	-0. 09	3か月連続の実質減少
配 偶 者 の 収 入	89, 816	-1. 2	-5. 2	-0. 92	3か月連続の実質減少
他 の 世 帯 員 収 入	13, 174	-2. 3	-6. 2	-0. 16	5か月連続の実質減少
非 消 費 支 出	98, 165	4. 3	—	—	5か月連続の増加
可 処 分 所 得	426, 178	1. 6	-2. 5	—	3か月連続の実質減少
消 費 支 出	382, 959	8. 2	3. 8	—	2か月ぶりの実質増加
平均消費性向(%)	89. 9	(前年同月) 84. 3	(ポイント差) 5. 6	—	季節調整値でみると67. 7%で、前月に比べ2. 8ポイントの上昇となった。

注1 「非消費支出」とは、税金や社会保険料など、世帯の自由にされない支出である。

「可処分所得」とは、実収入から非消費支出を差し引いた額で、いわゆる手取り収入のことである。

「平均消費性向」とは、可処分所得に対する消費支出の割合である。

2 実収入には、勤め先収入(世帯主収入、配偶者の収入及び他の世帯員収入)のほか、事業・内職収入、社会保障給付、財産収入などが含まれる。

3 実質化には消費者物価指数(持家の帰属家賃を除く総合)を用いた。